

# 予算決算

令和5年度 当初予算

地域防災の拠点となる消防詰所の新築工事や、園児の安全を確保する保育所の改築工事など、町民の暮らしに直結する予算を可決

## ◎総務部所管

**問** ふるさと納税の返礼品の品目を増やす検討は。

**答** 100件を超える返礼品を準備しており、今後も返礼品の拡充に向け努力をしていく。

**問** DX推進事業は事業内容が前年度と同じにも関わらず、地方創生推進交付金の国費が付いているが理由は。

**答** 愛媛県・市町DX推進会議協働事業負担金に対し、2分の1の国費が付くことの確認が取れたため申請するもの。

**問** 仕事量が増えているにも関わらず、一般職の職員数が前年度から6人減っているが、妥当か。

**答** 妥当とは考えていない。国・県からの権限移譲や地方分権で業務は増え、一人当たりの業務過多を気にしている。今後、DX推進、RPA導入、それに並行して職員採用を行いたい。

**問** DX推進・業務効率化促進事業の、RPA導入費の内訳は。

**答** 基本的な使用料は約150万円、導入時の費用は約170万円、残りがサポート費用となる。サポート費用は、運用開始当初は必要だが、順応してくれば不要となる可能性もある。

**問** 救急安心センター事業の概要及び、町民に対する周知方法は。

**答** 専門家からアドバイスを受けることができる電話相談窓口を、県と県下20市町全体で運用するもので、令和5年7月1日開始を目指している。

事業化に合わせ、県内で足並みを合わせて広報するようにしており、広報まさきや、ホームページで町民へ周知を行いたい。

## ◎産業建設部所管

**問** 夏祭り、まさき音頭の踊り区間の変更を予定しているが、参加団体に確認を取っているのか。

**答** 参加団体に確認は取っていない。夏祭り実行委員会では、今回は参加団体へのアンケートや承諾を得るのではなく、参加して頂ける団体を集めて進めたい。

**問** まさき音頭とフリースタイルダンスの2部制で実施した場合、参加する人はいるのか。

**答** まさき音頭の参加者は年々減少しており、キッズジャズダンス、フラダンスなど、様々なダンスサークルに参加の声かけをすることで、新たな参加者が見込まれる。

**問** 集客イベントとしての伊予高校との連携企画を予定しているが、事前に伊予高校に依頼をしているのか。

**答** 正式な依頼はしていないが、感触を確かめるため、相談はさせて頂いた。今後の交渉になる。



4年ぶりに開催！ 夏まつり、まさき音頭全体図（案）